

健康推進部長目標（令和6年度組織目標）

● 健康推進部長 越智 三奈子（おち みなこ）



● 業務をもって貢献しているSDGsの主なゴール

- 2 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 11 住み続けられるまちづくりを



● 健康推進部の仕事

健康推進部は、地域保健医療や保健衛生、国民健康保険や後期高齢者医療保険に関する事務を所管しています。保健医療課、国民健康保険課、保健センター内の健康管理課、健康づくり支援課の4課で構成され、保健医療計画の推進、国民健康保険等の給付、感染症対策、各種検診、予防接種、精神保健、成人保健に関する事などを主な仕事にしています。

● 健康推進部の目標

所沢市保健医療計画に基づき、引き続き市民の健康保持・増進、医療提供体制の充実に取り組み、市民の生涯を通じた健康の保持増進を図ります。国民健康保険については、国保財政の安定的な運営のため保険料率の改定を行います。

● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	所沢市保健医療計画推進事業	令和2年度から7年度までの計画である「所沢市保健医療計画」について、目標指標の達成度や取組状況を確認するなど、計画の進行管理を行います。	外部委員で構成する「所沢市保健医療計画推進委員会」より、事業の進捗状況等に対する評価をいただきます。また、令和8年度からの次期計画の策定作業を始めます。	外部委員で構成する推進委員会を4回開催し、計画の評価を行いました。令和5年度における取組状況は概ね目標を達成しており、その評価結果について令和7年3月にホームページにて公表しました。また、令和8年度からの次期計画に向け意見を聴取しました。
2	国民健康保険財政の安定化	令和9年度の保険水準の準統一に向けて、国民健康保険税の賦課方式と税率を見直します。	国民健康保険の税率等について「所沢市国民健康保険運営協議会」でご協議いただいた上で、国民健康保険条例の改正議案を提出し、令和7年度と8年度の税率等を改定します。	国民健康保険運営協議会を6回開催し、答申をいただき、12月議会に税率改正議案を提出、可決され令和7年度の税率を改定しました。なお、8年度の税率改定は、7年度に行うこととしました。
3	精神障害者アウトリーチ支援事業	地域で生活する、または生活しようとする重篤な精神障害者に、こころの健康支援室と連携して、多職種チームによる訪問支援等を行います。	昨年度に引き続き、障害者本人、家族をまるごと支援する「メリデーン版訪問家族支援」の手法等を取り入れながら個々に合わせた支援を行います。また、9月に契約満了するアウトリーチ事業を継続するための契約を行います。	令和6年度末現在、91人に支援を行っています。また、10月以降も支援を継続するため、国立精神・神経医療センターと契約を締結しました。
4	トコトコ健康マイレージ事業	歩くことを中心とした健康づくりを行います。	令和6年度から、県のアプリが「ALKOO」に変更になったため、新規登録についての周知を図るとともに、多くの市民が楽しみながら歩いて健康になるような取り組みを実施します。また、アプリを使用できない市民への対応として紙の歩数管理表を活用した事業も実施します。	新アプリの周知のほか、10～12月をウォーキング促進強化月間とし、参加者と平均歩数の増加を図りました。令和6年度末実績 参加者：9,325人 平均歩数：6,374歩 歩数管理表参加者：172人